

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第41号—

令和4年2月21日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

残り1か月は、学年のまとめをする大切な時

桜のつぼみも膨らみ、春が確実に近づいていることを感じます。今年度も残すところ1か月となりました。この一年、コロナ禍の中、『3密を避ける、手洗い、マスクの着用、消毒』など、学校全体で感染防止に努めてまいりました。学校生活では、登校したらまず検温・マスク着用・手洗いをしてから教室に入り、朝の準備をします。そして、授業では机の配置は常に前向きで受け、教室は常に窓を開け換気しています。給食も前を向いて黙食（おしゃべりをせずに食べる）、休み時間終了時には手を洗って教室に入るなど、今までにない気遣いをしながら毎日を過ごしています。そんな中でも、子供たちはいつの間にかこの習慣を身に付け、自然にこの行動をしています。自分もそして他人もどちらの命も大切にしようという精神が育まれていることをうれしく思います。

世の中では「自粛」ということがしばしば言われています。私たちの「いのち」も、地球が灼熱だったり、氷のように冷えていたりした時に、地球の地下奥深くに潜んで、行動を自粛しながら「いのち」を永らえて来たように思います。その意味では、教育活動の過程でとられる様々な自粛の行動も、尊い「いのち」を守り、つないでいくための大切な行動のように思います。

令和3年度は、様々な教育活動において多くの自粛がありました。そんな中でも子供たちは、学力も体力もそして心の面においても着実に力を身に付け成長しています。残り1か月は、学年のまとめをする大切な時です。この時期になると、子供たちの顔には新しい学年になる、大きな期待と少しの不安が伺えます。1か月後には学年が一つ上がります。学習内容も難しくなり、学校の中での役割も増えていきます。この1年で身に付けた力を自信にして、新しい学年に希望をもって進級・進学できるよう支援していきます。



【毎朝、顔認証検温機でマスクと体温をチェック】

ボランティア 標語コンクール

今年度も「ボランティア標語」の募集があり、津吉小からは126点の標語を応募しました。（平戸市全体で応募総数1786点）審査の結果、下記の3名の作品が入賞を果たしました。おめでとう！！

賞	作品（標語）	氏名	学年
特選	ごみひろい とんでいくまえに ぼくがとる	柴山陽士	1年
	はじめよう 私にできる ボランティア	石元彩愛	4年
	ひろおうよ 人に言われず 自分から	山口翔大	5年

学校評価(保護者アンケート)に御協力ください

学校評価の締切が過ぎています。まだお済みでない方は、右記QRコードを読み取り、回答・送信をよろしくお願いいたします。

